

令和6年度 光井小学校運営ビジョン

学校教育目標

ともに伸びよう

～安心と安全を基盤として～

めざす学校像 ～こんな学校にしたい～

学校に集うすべての人が
(子ども、保護者、地域の方、教職員)

感謝の心で
つながる学校

「感謝」

必要とされている
役に立っている

自分

愛されている
認められている

学校に集うすべての人に
(子ども、保護者、地域の方、教職員)

笑顔あふれる学校

「笑顔」

良さを
生かし合う

仲間

相手を
大切に想う

自己肯定感・自己有用感を育む 愛にあふれる学校

～こんな教師になりたい～ 「謙虚に・誠実に」人間力を磨き続ける教師

令和6年度 重点取組事項 ～3つの「あい」

あい

- 一人ひとりが大切にされているという実感がもてる環境づくり(学級づくり・授業づくり)
 - ◎ 特別支援教育の視点が行き渡る学級・学年・学校運営
 - ◎ 「考え、議論する」道徳科の授業と地域連携による社会に開かれた教育課程の一層の充実
 - ◎ 「あっちゃんカード」の継続、発展

AI

- ICTの活用による教育の活性化と個別最適な学びの推進
 - ◎ ICT活用に係る小中合同研修の取組
 - ◎ ICT活用による学びの蓄積と個別最適な教育の推進
 - ◎ ICT活用による校務の効率化・働き方改革の推進

教育活動全体を通して
教科横断的に
家庭・地域と協働して
教師自身が人間力を磨き
率先垂範して

ア・イ

- アウトプット・インプット 相手意識のある対話を重視
「言語能力」・「読解力」の向上 → 学力の向上へ
ことばを受け入れる力、ことばをつむぐ力、ことばでつながる力の育成
 - ◎ US(私たちみんなにとって)の視点を大切にした「私(1)メッセージ」発信
 - ◎ 「対話」重視・協働的な学びの場の設定 よく訊く教師 よく訊く児童

組織としての力を機能させる

そのために

プロジェクト会議の活用と職員会議の活性化!
「目的の共有」を踏まえた「意志決定」

「共通目的」「貢献意欲」「コミュニケーション」の3つをシステム化すること→人が入れ替わっても機能する「協働システム」(仕組み)
～ みんなで、助け合い、支え合い「ともに」伸びる集団。お互いが「ありがとう」「おかげさま」と言える環境づくり～